資料の利用方法　保存書庫資料

保存書庫資料は2か所に分けて配置しています。
「保存書庫」には概ね1960年以前に受入された図書、
「保存書庫(和漢古書)」には特に取り扱いに注意を要する
和漢古書等があり、入庫条件、貸出条件は
身分によって異なります。

サービス時間

平日　9:00-17:00
- 12:00-13:00は職員による資料の出納を休止します。
- 出納はサービス終了10分前まで受け付けます。
- 土・日・祝日は入庫も貸出もできません。

入庫

◆ 保存書庫
本学構成員（聴講生・研究員等を含む）、名誉教授、
元教員は入庫できます。

◆ 保存書庫（和漢古書）
本学構成員（聴講生・研究員等を含む）、名誉教授は
入庫できます。ただし、元教員は入庫できません。

貸出

身分	保存書庫資料 冊数・期間 延長回数	保存書庫資料（和漢古書） 冊数・期間 延長回数
学部生（聴講生、研究生等を含む） 大学院生・研究員・職員 非常勤教員・元教員	3冊・14日間 貸出延長2回まで (うち製本雑誌は3冊・7日間・貸出延長1回まで)	貸出不可
事前申請[*1)]により許可を受けた大学院生・研究員		3冊・14日間 貸出延長2回まで
常勤教員 名誉教授	20冊・30日間 貸出延長1回まで (うち製本雑誌は3冊・7日間)	20冊・30日間 貸出延長1回まで (うち製本雑誌は3冊・7日間)

保存書庫資料と保存書庫資料（和漢古書）は合算されます。
延滞罰則中や予約が入っている図書は延長はできません。
総合図書館がデジタル化し公開している資料や
破損等がある資料は、上記によらず
原則として貸出できません。
*1) 事前申請の方法はWebサイトを確認して下さい。

事前申請

資料の利用方法　マイクロ資料、貴重・準貴重図書

マイクロ資料や貴重図書・準貴重図書の利用には、
事前申込みが必要です。
利用希望日の3平日前 17:00までに、東京大学総合図書館の
Webサイトにある申し込みフォームから予約を行ってください。

一部の貴重図書は画像データを公開しています。
デジタル化された資料は、
東京大学学術資産等アーカイブズポータルで
検索と閲覧ができます。

東京大学学術資産等
アーカイブズポータル

資料の複写

館内にあるコピー機で総合図書館の資料を複写できます。
セルフコピーをする際は、コピーコーナーに備え付けの
文献複写申込書に記入してください。
- 生協コピーカードと現金が使えます。
- 著作権の範囲内でコピーできます。

和装本や劣化資料、1900年以前に刊行された資料などは、
コピー機を使った複写ができません。
セルフコピーできない資料は、業者による複写を受け付けて
いますので、カウンターでお申し込みください。
（受付時間：平日9:30-12:00, 13:00-16:30）

総合図書館について

総合図書館本館は明治期の建物が関東大震災で全焼したのち、
ジョン・ロックフェラーJr.氏からの寄付を受けて1928年に再建
されました。

その後は時代に合わせた改修を行っていましたが、2015年より
「新図書館計画」のもと大規模な耐震改修工事に着手しました。
2017年5月に別館が新設され、2020年8月に本館の改修工事が完
了し、2020年11月26日にグランドオープンしました。

この改修工事により、総合図書館は資料収容能力385万冊
（本館開架22万冊・本館書庫63万冊・自動書庫300万冊）、
座席数総計約1,100席（本館900席・別館200席）を有する新たな
学習・研究拠点として再生されました。

開館時間・休館日

開館時間

本館：平日 9:00-22:30　土・日・祝日 9:00-19:00
別館：平日 9:00-17:00
土・日・祝日は保存書庫と別館を利用できません。

休館日

本館：毎月第4木曜日（原則）・年末年始(12/28～1/4)
別館：毎月第4金曜日（原則）・年末年始(12/28～1/4)
その他、入学試験等により臨時に休館する場合があります。

学外の方へ

コロナウイルス感染症対策のため、
当面のあいだ利用が制限されています。
最新の利用案内を当館のWebサイトでご確認ください。

閲覧席等の施設利用を目的とした利用はご遠慮ください。
公共図書館等で利用可能な資料は、
そちらをご利用くださるようお願いいたします。
利用をご希望の資料が総合図書館に所蔵されているか、
OPACなどでご確認のうえご来館ください。

入館手続き

来館予定日の3平日前までに
東京大学総合図書館のWebサイトにある申し込みフォームから
予約を行ってください。

- 予約当日は、1階の受付で入館手続を行ってください。
- 館内の滞在時間は2時間までです。
- 大学に所属する方は、所属大学の身分証・学生証を持参してください。そのほかの方は氏名・現住所の記載がある公的な身分証を持参してください。

総合図書館Twitter

総合図書館や関連組織のイベント・サービスなどについてお知らせします。
東京大学総合図書館 @UTokyo_GenLib

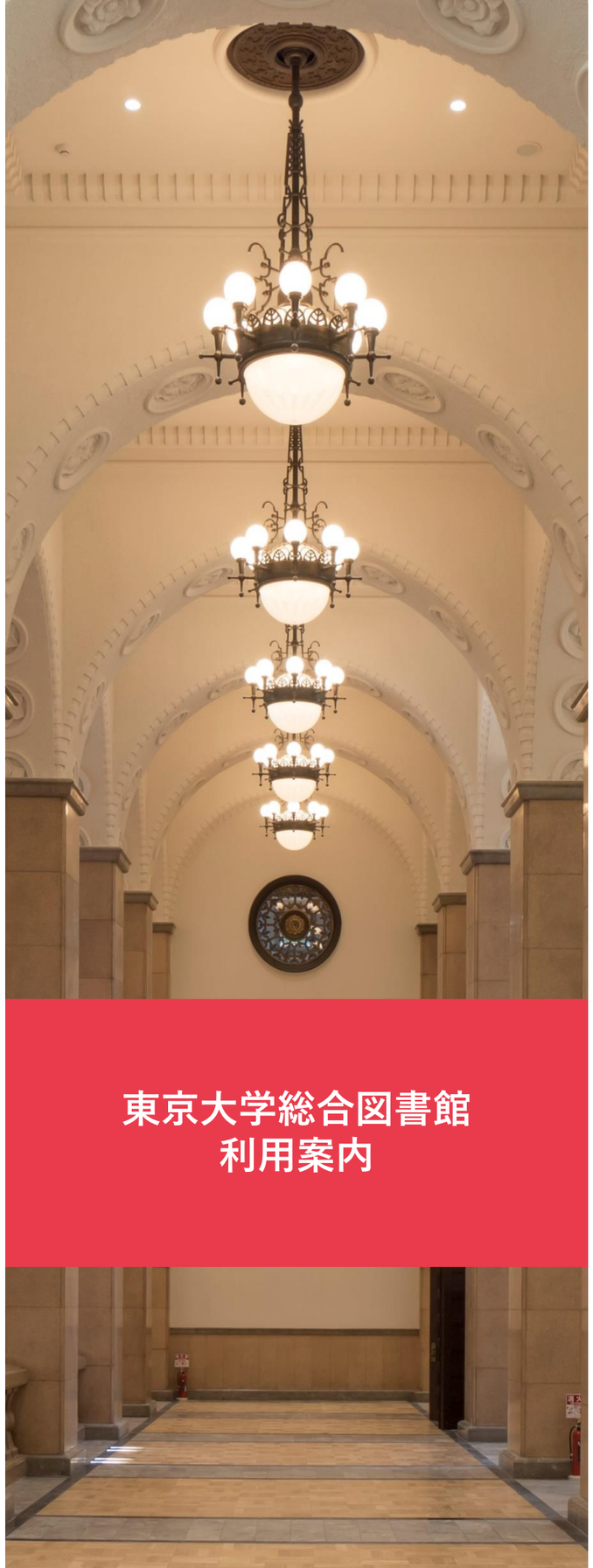
東京大学総合図書館

〒113-0033　東京都文京区本郷7-3-1
TEL : 03 (5841) 2646 (自動応答)
https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/general

東京大学アジア研究図書館

〒113-0033　東京都文京区本郷7-3-1（総合図書館4F）
TEL : 03 (5841) 2646 (自動応答)
https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/contents/guide/asia

(2023.3作成)



東京大学総合図書館
利用案内

資料の検索

OPAC

東京大学の蔵書は、OPACで検索できます。
OPACの「配架場所」のリンクをクリックすると、
配置場所・利用方法の案内が表示されます。

配架場所	巻　次	請求記号
総合図・保存書庫		L11:1476S
総合図・自動書庫		322.1:I75

OPACで検索しても見つからない古い図書は、
カウンターまでお問い合わせください。

東京大学OPAC

MyOPAC

UTokyo Account または図書館アカウントで
ログインしてください。
借りている資料の確認や返却期限の延長、
貸出中の図書の予約や
他キャンパスにある図書の取り寄せなどが可能です。

OPAC右上の MyOPAC ログイン からご利用ください。

資料の利用方法　開架・自動書庫資料、新着雑誌

開架資料

授業や学習でよく使われる図書を3Fに配置しています。
洋書、岩波文庫、大型本、叢書・全集、参考図書は
他の図書と分けて配置しています。

自動書庫資料

雑誌のバックナンバーや、比較的刊行年が古い開架資料・
参考図書などを収納しています。

◆ 出庫方法
総合図書館内にあるOPACから、出庫可能 を
クリックしてください。
- 申し込み可能時間: 9:00-閉館30分前
- 1回につき、5冊まで申し込みできます。
- 申し込みから資料受け取りまで約5～10分かかります。

新着雑誌

最近1年分の雑誌を分野順に、1F新着雑誌・新聞閲覧室に
配置しています。大学紀要は大学名順に並んでいます。

貸出

	身分	冊数・期間
貸出	学生・教員 研究員・職員 名誉教授 元教員	10冊[*1)]・14日間 貸出延長2回まで （うち製本雑誌:3冊・7日間 ・貸出延長1回まで）[*2)]
当日貸出	同上	5冊（未製本雑誌：10冊）

*1)開架資料と自動書庫資料の合算。
*2)延滞罰則中や予約が入っている図書は延長不可。

資料の返却

返却期限に遅れた場合は、
遅れた日数と同じ期間借りられません。
カウンターサービス終了後は１階受付に返却してください。
閉館後はブックポストに返却してください。
保存書庫資料など、ブックポストに返却できない図書は
開館中に直接カウンターに返却してください。

他館図書の取り寄せ・返却

東京大学の他の図書館・室が所蔵する図書は
総合図書館に取り寄せて受け取ることができます。
また、他の図書館・室の図書を総合図書館で返却できます。

学習スペース

すべての閲覧室でUTokyo WiFiを利用できます。

個人学習スペース

4F 閲覧席	アジア研究図書館内の閲覧席。電源あり。
3F 大閲覧室	総合図書館最大の閲覧室です。 一部電源のない席あり。一部パソコン等の利用ができない席あり。(機器利用禁止席)
3F 閲覧席	窓に面した閲覧席です。電源あり。
3F セミナールーム3 2F セミナールーム2 2F セミナールーム1	授業や講習会等が開催されていない時間は閲覧室として利用できます。 1・2は電源あり。3は一部電源あり。
2F 閲覧室	資料がないフロアにある閲覧室です。 電源あり。
2F ECCSルーム	ECCSパソコンあり。(69台・印刷可能) UTokyo Accountをお持ちの方で、教育用計算機システム (ECCS) 利用手続済の方が利用できます。
1F 記念室	歴史を感じられる空間で、様々な文物を展示した閲覧室です。電源あり。
B1F 書庫資料閲覧室	保存書庫資料を閲覧するための閲覧室。 個人学習用閲覧室としても利用できます。 電源なし。

個室

2F 防音ブース	発声を伴う学習・研究ができる個室です。 予約制。ECCSパソコン・電源あり。4室。
B1F 閲覧個室	保存書庫資料・自動書庫資料の長期利用のため、一定期間の専有利用ができます。 メールによる事前申請が必要です。 詳細はWebサイトを確認してください。 上記の予約が入っていなければ、 学生は当日申込での利用ができます。 カウンターで申込んでください。 電源あり。14室。

グループ学習・会話OK

2F プロジェクトボックス	4〜6名で利用可能：2部屋（No.1〜2） 2〜3名で利用可能：5部屋（No.3〜7） ECCSパソコン・ホワイトボードあり。 予約制。
B1F 別館ライブラリープラザ	学習・研究目的での通話及びビデオ通話が可能です。2名以上で対面の会話はできません。ホワイトボードあり。 プロジェクター・延長コード貸出あり。

プロジェクトボックス・防音ブースの予約方法

Web（MyOPAC）から予約できます。＊ログインが必要です。
本学構成員で附属図書館の利用登録ができている方が申込めます。
詳細はWebサイトを確認してください。

施設の貸出

授業や展示等のため下記施設を無料で貸出しています。
※本学教職員で附属図書館の利用登録ができている方が対象です。

授業・セミナー利用

授業やセミナー、研究会、講習会などのイベントに利用できます。
- B1F 別館ライブラリープラザ モニターエリア
- 2F セミナールーム1, セミナールーム2
- 3F セミナールーム3

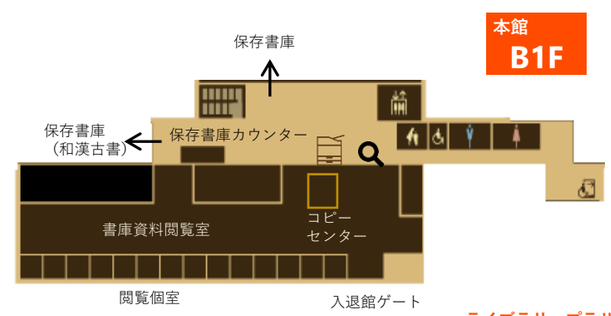
展示利用

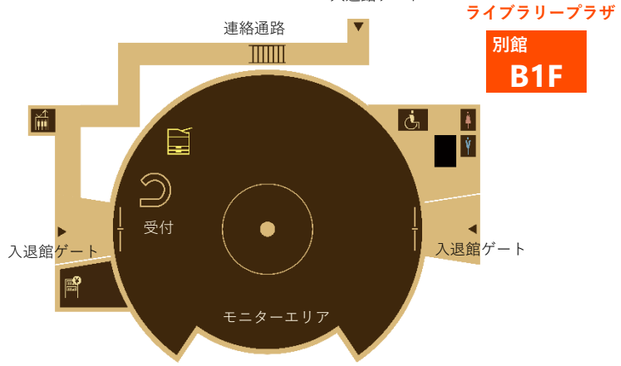
研究成果や知的資源を公開、発信する場として利用できます。
- 1F オープンエリア

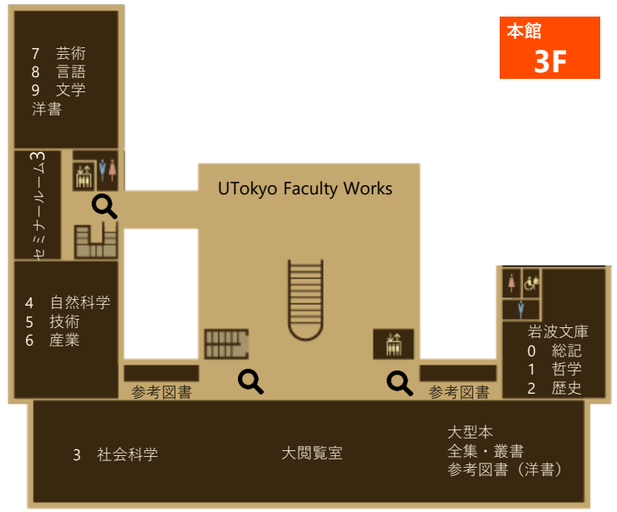
利用方法と予約について

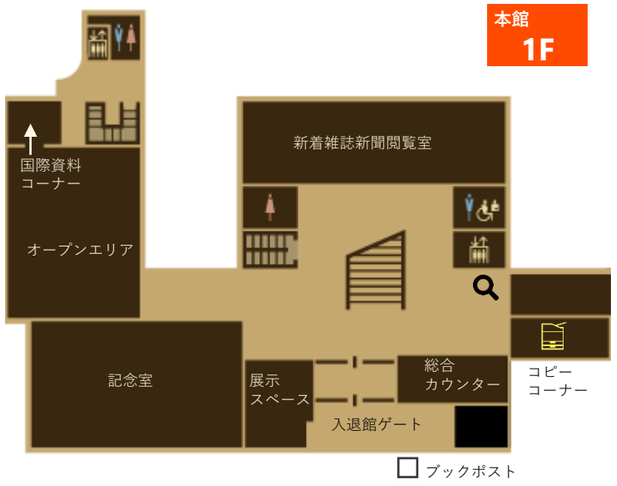
各施設の利用には事前の予約申請が必要です。
使用目的や施設によって利用条件等が異なります。
詳細はWebサイトを確認してください。

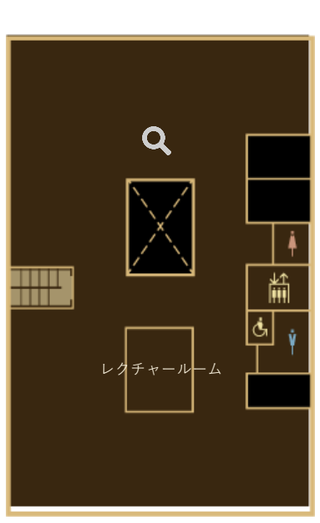
フロアマップ

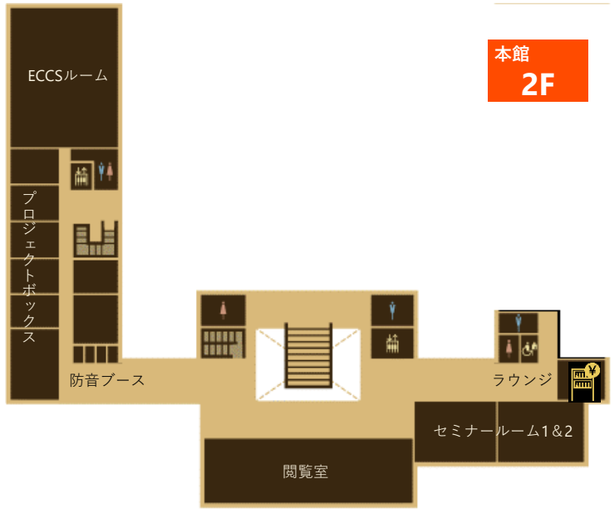












自動販売機　OPACA端末　セルフコピー機　自動貸出機

講習会

レポート・論文作成や学習・研究に役立つガイダンスを、
セミナールームやオンラインで実施しています。
東京大学が契約するデータベースの使い方や
効果的な検索方法をパソコンを操作しながら実習します。
スケジュールなど詳細はWebサイト(Literacy)や
館内掲示板をご覧ください。

Literacy

ASKサービス（質問・相談）

文献・情報の探し方や調べ物の相談をWebで受付けています。

ASKサービス

ラウンジ

2F ラウンジ

ペットボトル飲料の自動販売機を設置しています。
食事はできません。

5F ラウンジ

ドリップコーヒーの自動販売機を設置しています。
（カップ入りの飲料は他の階に持ち込めません。）
食事が可能です。(汁物や臭いの強い食事はご遠慮ください)

展示

3F UTokyo Faculty Works

UTokyo BiblioPlaza 掲載図書を中心に、
本学教員の著作の一部を3Fホールに展示しています。

1F 展示スペース

総合図書館が所蔵する多彩な資料や文物を展示しています。

アジア研究図書館利用案内

アジア研究図書館は2020年10月1日、総合図書館4階に
開館しました。
学内に分散していた多数のアジア関係研究資料を集約し、
アジア諸地域に関する研究を支援するための
専門的な図書館です。

開館時間・休館日

総合図書館本館に準じます。

カウンターサービス時間

平日　9:00-17:00

入館手続き

本学構成員等：総合図書館入館方法に準じます。

アジア研究図書館の蔵書について

OPACの配架場所に「総合図・4Fアジア」
「総合図・保存書庫（アジア）」とあるもの、
および「総合図・自動書庫」のうち一部が
アジア研究図書館資料です。
資料は独自分類により、地域ごとに配架されています。

貸出

本学構成員等は総合図書館で貸出可能な利用証（学生証・職員証等）で貸出手続きをしてください。

身分	開架図書	保存書庫 自動書庫資料
大学院生・教員 研究員 名誉教授	10冊・30日間 （貸出延長2回まで）	50冊・30日間 (貸出延長5回まで)
学部生・職員 元教員		20冊・30日間 (貸出延長2回まで)